

平成31年度(令和元年度)

# 自己点検及び評価報告書

令和元年7月29日(月)

学校法人 大庭学園  
ソーシャルワーク専門学校

## 1. 教育理念、教育目的

教育理念	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生命と尊厳と恒久平和</li> <li>○個性と共生の融和</li> <li>○創造する福祉の共有と実践</li> <li>○自学力・自主自立</li> <li>○宇宙的環境観と自然観の育成</li> </ul>
教育目的	<p>本校は、教育基本法に則り、学校教育法に従い、児童憲章・社会福祉法の理念に基づき、広く社会福祉事業・幼児教育及び健康福祉教育に関する専門的知識・技術を教授し、併せて豊かな人間形成に努め、以て有効な社会人並びに専門的職業人の養成を行うことを目的とする。</p>

## 2. 平成31年度(令和元年度)の目標と計画

目標	<p>(重点目標)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. アクティブラーニングの推進             <ol style="list-style-type: none"> <li>① 主体的な学び</li> <li>② 対話的な学び</li> <li>③ 深い学び</li> <li>④ 創造を育む学びの環境づくり</li> </ol> </li> <li>2. 学生同士の「教えあい」「学びあい」のクラスづくり</li> <li>3. 一人一人に寄り添う学びサポート体制</li> <li>4. 生活相談支援体制</li> </ol>
計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. カリキュラムマネジメント委員会を設置し、「何を学ぶのか」「どう学ぶのか」を見える化する。また、IQをはかる従来の評価の在り方に加え、EQ(心の知能指数)をはかる評価の在り方を検討し明確にする。</li> <li>2. クラス担任のクラス運営への量的・質的環境を整えていくために、職員の出勤時間を柔軟に行う(働き方改革)。</li> <li>3. 特に今年度は、保育のレポート指導に焦点をあてサポート体制を整えていく。</li> <li>4. 昨年度から始まった学生支援課による学生相談室の運営を継続し、環境の質の向上に努めていく。</li> </ol>

# 平成31年度(令和元年度) 自己点検及び評価報告書

ソーシャルワーク専門学校

【記入の方法について】

- ① 自己点検評価:1～5段階にて評価を行う。
- ② 目標達成状況:各項目の達成状況について、記述にて回答する。
- ③ 学校関係者評価・提言:学校関係者委員会にて、得られた評価、意見を要約し、記載する。
- ④ 次年度改善策:学校関係者委員会にて、議論された内容を踏まえ、次年度に向けて学校側が改善を行う内容を記載する。

自己点検・評価実施日 令和元年 5月17日(金)

学校関係者評価実施日 令和元年7月29日(月)

1. 教育理念・育成する人材像		自己評価	目標達成状況
教育理念・育成する人材像が明文化されているか。	1 教育理念・育成する人材像が、「学習のしおり」に記載されているか。	5	学習のしおりに記載している。
	2 教育理念・育成する人材像が教職員研修会資料に記載されているか。	5	学内教職員研修各種資料及び年度事業方針資料に記載している。
	3 教育理念・育成する人材像がHP、パンフレット、募集要項等に記載されているか。	5	HP、パンフレット、募集要項等に記載している。
	4 各学科の修業期間における教育指導計画、人材育成像が明文化され、提示されているか。	4.5	学習のしおり及びロビーの掲示板にて周知している。
学校関係者評価・提言	特になし		
今後の改善方策	特になし		

2. 教育の内容		自己評価	目標達成状況
教育理念の達成に向けたカリキュラムの作成等の取組がされているか。	1 教育理念の達成に向けた修業年限分のカリキュラムが文書化されているか。	5	学則に記載している。
	2 カリキュラム作成のためのカリキュラム作成委員会があるか。	5	校内教育課程編成委員会・学科部会を設置している。
	3 カリキュラムを作成するに当たり、業界関係者等の外部関係者の意見を取り入れているか。	4	外部講師及び外部実習担当者と学校側の会議を毎年度開催し、意見交換をし授業等に反映している。
	4 シラバスあるいは講義要項等が作成されているか。	5	毎年教員に作成依頼し整備している。
教育理念の達成に向けた教授学習プロセスの改善への取組がされているか。	5 学生によるアンケート等による授業評価が定期的に行われているか。	4	学生満足度アンケートを年度末に一回、実施している。
	6 授業改善のための組織的取組が行われているか。	4.5	講師会を毎年度行い、専任教員・非常勤講師を交えた授業改善に関する意見交換及び授業運営計画に反映させている。
教育理念の達成に向け業界	7 企業・施設等での実習があるか。	5	両学科ともに必修の現場実習が設定されている。
ニーズに対応した付加的教育の取組がされているか。	8 キャリア教育を行っているか。	3	キャリア教育科目を設定し幅広いキャリア形成につながる講義を設定している。こども未来学科のみ設定している。
	9 ビジネス教育を行っているか。	4.5	経済学・施設経営論を設定する学科、ビジネスマナーを設定する学科がある。
	10 コミュニケーション能力の向上に向けた取組を行っているか。	5	各学科ともに福祉教育におけるコミュニケーション関連科目は多数設定している。
教育理念の達成に向け教員の資質の向上に向けた取組がされているか。	11 専門性や指導力等の向上のための外部研修・研究へ派遣しているか。	5	他府県における養成課程教員研修会へ学科毎に複数名派遣している。
	12 教員の資質の向上のための、自己啓発への支援をしているか。	4.5	養成課程教育に関連する研修、勉強会、社会活動等への教員の主体的参加を推奨している。
	13 非常勤講師との定期的な情報共有のためのミーティング等を開催しているか。	5	講師会及び授業時間割編成時の打合せを定期的に行っている。
	14 非常勤講師からの報告書等が提出されているか。	4	学生成績評価は報告書にて行っているが、学習効果管理は体系化が不十分。
学校関係者評価・提言	8.キャリア教育の自己評価が数字が低いのですが、何か検討していることはありますか？		
今後の改善方策	キャリア教育(社福)勉強会を実施。職員がキャリアコンサルタント資格取得のための研修を受講中である。		

3. 教育の実施体制		自己評価	目標達成状況
教育理念の達成に向けて教育環境が整備・活用されているか。	1	組織図があるか。	5 毎年度、教職員へ配布している。
	2	学校の年間スケジュールがあるか。	5 新年度の行事を運営委員会にて検討し、年間行事予定表を作成している。
	3	図書室・図書コーナー等があるか。	5 図書室を設置し、閲覧・貸し出しの環境を整備している。
	4	キャリアサポートを行う就職支援室・支援コーナー等があるか。	4 就職相談室を設け、求人表を設置している。相談環境を整備している。
	5	喫煙に関する規定が文書化・提示されているか。	5 学習のしおりに記載してある。未成年学生への喫煙防止と喫煙者に対する健康被害についての紹介をしている。
	6	環境エコ活動(節電・ゴミ分別・節水等)に関する規定が文書化・提示されているか。	5 貼紙・ポスター等で周知している。
	7	学内の整理・整頓・清掃に関する規定が文書化されているか。	5 貼紙・ポスター等で周知している。
	8	学内の整理・整頓・清掃に関して定期的に管理、チェックがされているか。	4.5 各教室に管理責任者を置き、整理整頓、清掃指導を行っている。
	9	学内外実習時の安全対策に関して文書化されているか。	5 学内演習室、実習室は使用心得が文書化されており、学外実習においても実習のしおりにて文書化されている。
	10	学校生活(実習・行事・学外活動等)において保険に加入しているか。	5 学生生活24時共済に加入している。学外・実習等にも対応できる。
	11	防災・防犯設備(非常灯・消火器・警備システム等)が整備・点検されているか。	5 防災設備は、年に2回定期点検を実施。消防署へ定期報告をしている。
	12	教育設備・備品等が定期的に管理・点検されているか。	4.5 備品・教材等の使用簿にて管理、点検されている。
学校関係者評価・提言	特になし		
今後の改善方策	就職支援のためのキャリアシートを作成中であり、今後の就職活動に結びつける予定である。		

4. 教育理念の達成度と教育効果		自己評価	目標達成状況
教育理念の達成に向けてその達成への取り組みと評価がされているか。	1	学生の就職に関する目標達成を設定したか。	5 毎年100%を目標として、設定している。(29年度100%達成)
	2	学生の就職に関する目標は教職員に共有されているか。	4 就職担当及びクラス担当を就職支援担当として配置している。
	3	学生の就職活動に関する記録がなされているか。	4 就職先一覧表として保管している。10月から毎月ハローワークに報告している。
	4	学生の就職結果に関して検証・報告がされたか。	4 学生アンケートを実施し、検証・報告をしている。就職先報告は毎年度行っているが、検証システムは未整備。
	5	パンフレット、HP等において就職実績を公表しているか。	5 学校案内書・HP等に記載している。
	6	資格・検定に関する目標を設定したか。	3 本科カリキュラム関連資格やキャリア形成資格等のOT時に資格の意義を理解させ、目標を設定している。
	7	資格・検定に関する目標・計画が教職員に共有されているか。	3 学内教育課程委員会、教員教務会、附帯事業委員会等において行っている。
	8	資格・検定に関して検証・報告がされたか。	3.5 資格取得者名簿等にて報告、管理し、検定等の意見共有を行っている。
	9	資格・検定の結果(合格者数・合格率)を公表しているか。	3 介護学科は、毎年、卒業時共通試験を実施し、報告している。卒業試験や検定試験結果の公表は、未整備のものがある。
	10	進級率の目標を設定しているか。	4 学内委員会・各クラス担任による履修指導を年に2回実施しており進級できるように目標を設定させている。
	11	進級率に関する目標・計画が教職員に共有されているか。	3.5 教務事務・教員と連携を取りながら、年に二回の履修指導にて計画的に行っている。職員会等にて報告し共有している。
	12	退学・休学に関して検証・報告がされたか。	4 本人・家族面談等で検証し、報告がある。
学校関係者評価・提言	6.資格・検定に関する目標を設定したか。7.資格・検定に関する目標・計画が教職員に共有されているか。2項目の点数が低いのが何か検討していることはありますか？		
今後の改善方策	特に、介護・社会福祉学科は、卒業年度に介護福祉士の国家試験を受験する為、国家試験100%合格をめざし、介護教員全員で共有・計画的に実践している。		

5. 学生支援		自己評価	目標達成状況	
教育理念の達成に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され、組織的に行われているか。(入学前)	1	学校案内等に目指す資格・検定が明示されているか。	5	学校案内等に記載している。
	2	学校案内等に学費・教材費等が明示されているか。	5	募集要項に記載している。毎年度、明示している。
	3	学校案内等に選抜方法が明示されているか。	5	募集要項に記載している。毎年度、明示している。
	4	入学に関する問い合わせ等に適切に対応できる体制ができていますか。	5	年2回の学内研修にて、全ての教職員が対応できる体制をとっている。
	5	学校説明会等による情報提供を行っているか。	5	毎年、オープンキャンパス及び地域別進路相談会にて情報提供している。
	6	入学者に対し学習、学生生活のためのオリエンテーションは行われているか。	5	2日間かけて、オリエンテーションを行っている。
教育理念の達成に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか。(在学中)	7	担任による面談が定期的に行われているか。	4.5	年度2回の個別履修指導に加え、必要に応じて定期的な学習状況チェック、相談・指導を行っている。
	8	担任は、適切に配置されているか。	5	各科の教員で、担任・副担任を配置している。
	9	担任以外に学生のメンタルヘルスについて相談できる窓口が整備されているか。	4	教員間にて学生事情に沿った対応体制を整えているが、体系化は不十分。
	10	学生指導に関する教職員の相談に応じる体制があり、周知されているか。	4.5	学生支援委員会、教員教務会等で教職員同士、上司による意見交換・助言・指導の場がある。
	11	学生の面談・相談記録があるか。	5	学生相談記録簿を整備し、プライバシーに配慮し、管理している。
	12	定期的に健康診断を行っているか。	5	毎年行っている。
	13	奨学金制度等の経済的支援はあるか。	4.5	日本学生支援機構、介護福祉士修学資金、保育士修学資金等学校独自の特待生制度、優秀学生支援制度等がある。
14	保護者との計画的な相談会・面談を行っているか。	4	入学前後、適宜、学習・学費個別相談、面談を行っている。	
教育理念の達成に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか。(卒業後)	15	卒業生の会(同窓会等)はあるか。	5	学園同窓会がある。
	16	卒業生への職業紹介をしているか。	4	求人内容に応じて適宜、可能な範囲で紹介している。
	17	卒業生の就業状況把握の為、企業訪問をしているか。	4	実習巡回時に合わせて、卒業生の動向を確認している。
学校関係者評価・提言	対人関係の苦手な学生に配慮・対策してもらえているので、とても安心です。			
今後の改善方針	特になし			

6. 社会貢献・地域貢献		自己評価	目標達成状況	
意図的・計画的・組織的に社会活動への取り組みが推進されているか。	1	社会的活動(地域活動、地域貢献、ボランティア活動等)を実施しているか。	4	社会人向け講座及び受託訓練等を行っている。地域への奉仕活動にも参加している。
	2	教育資源(教職員の出張講座)を地域社会に提供しているか。	5	高等学校への福祉職業講話や認知症講座等で地域での情報提供を行っている。
	3	学生の社会的活動(地域活動、地域貢献、ボランティア活動等)を奨励・支援しているか。	4.5	ボランティア活動をカリキュラムに位置づけ、推奨している。
学校関係者評価・提言	特になし			
今後の改善方針	特になし			

7. 管理運営		自己評価	目標達成状況
学校の管理・運営体制が確立していること。	1	理事会が定期的開催されているか。	5 法令により、開催されている。年に2回行っている。
	2	評議員会が定期的開催されているか。	5 法令により、開催されている。年に2回行っている。
	3	運営会議(教職員会議・教員会議等)が定期的開催されているか。	5 学校内規により、開催されている。月に1回行っている。
	4	職務別業務分掌が文書化されているか。	5 学園諸規則があり、文書化されている。
	5	人事考課制度は文書化されているか。	5 文書化されている。人事制度委員会を毎月行っている。
	6	賃金制度は文書化されているか。	5 学園諸規則があり、文書化されている。
	7	採用制度は文書化されているか。	5 学園諸規則があり、文書化されている。
	8	防災対策に対して文書化・組織化されているか。	3.5 自然災害時の組織体制を文書化している。
	9	防災訓練・研修が定期的実施されているか。	2.5 学校独自で、行事前に実施している。消防を呼んでの訓練は、今年の10月に実施する予定である。
	10	個人情報保護規程が文書化されているか。	5 学校規定により、文書化されている。
	11	セクシャルハラスメントに関する規定が文書化されているか。	5 学校規定により、文書化されている。
	12	公印管理が適正にされているか。	5 適正に管理されている。(事務長保管)
	13	勤務管理が適正にされているか。	5 事務長が適正に管理している。
	14	各教職員の能力開発のための外部研修・研究へ派遣しているか。	4 学内・学外研修を毎年行っている。
	15	教職員の健康診断がされているか。	5 毎年実施している。

学校関係者評価・提言	防災訓練・研修が定期的実施されているかの評価が低い、今年度は実施予定ですか？
今後の改善方策	今年の9月7日に教職員研修する予定「防災の取り組みについて」10月に消防署より担当を派遣してもらい、実際の訓練を予定している。

8. 財務		自己評価	目標達成状況
財務体質が健全であり、財務運営が適切に行われているか。	1	年度予算、中期計画が策定されているか。	5 年度毎に作成されている。
	2	予算は計画に従って妥当に執行されているか定期的に確認しているか。	4.5 学園経営会議にて、定期的に確認している。
	3	会計監査(月次決算書等)の結果報告が文書等にて明確化されているか。	5 法令により報告し、文書等にて明確化されている。
	4	私立学校法における財務情報公開の体制整備はできているか。	4 ホームページにて情報公開
	5	備品及び車両に関する管理規程が文書化され、規定通りに管理されているか。	4.5 学校規定により、管理されている。
	6	物品(消耗品、貯蔵品等)等の在庫管理をしているか。	4.5 校務担当者により管理している。
	7	施設設備(電気・ガス・水道・エレベーター)の保守・管理が定期的に行われているか。	4.5 校務担当者により管理している。
	8	物品購入等における複数業者からの確認がされているか。	5 購入企画の際には、必要に応じて複数業者との打合せ、見積りを確認している。

学校関係者評価・提言	特になし
今後の改善方策	特になし

9. 改革・改善		自己評価	目標達成状況
教育理念の達成に向けて自己点検・評価活動の実施体制が確立して、改革・改善のためのシステム構築がされているか。	1	自己点検・評価のための運用ルールが文書化されているか。	5 文書化している。
	2	自己点検・評価の組織があるか。	3 学校運営委員会にて、自己点検・評価を行っている
	3	自己点検・評価の必要性を全教職員に伝える機会を設けたか。	3 職員会にて報告している。
	4	自己点検・評価の結果を全教職員で共有する機会を設けたか。	5 職員会にて共有している。
	5	自己点検・評価の結果に基づき計画的に改善を実施しているか。	3.5 職員会等で各部署に報告し、計画的に改善を実施中である。
	6	自己点検・評価報告書があるか。	5 ホームページで情報公開している。
	7	自己点検・評価報告書が公表されているか。	5 ホームページで情報公開している。

学校関係者評価・提言	3.自己点検・評価の必要性を全教職員に伝える機会を設けたかの数字が低いが、なぜですか？
今後の改善方策	これまでの、自己点検・評価は、主任以上の職員で評価をしていたが、次年度からは、各部署で評価をしてもらう予定です。より、細かな評価ができるのではと考えている。